

『標準言語聴覚障害学 高次脳機能障害学 第3版』 正誤表

2021年11月22日作成

刷数	訂正箇所	誤	正	掲載
1	p210 右段 6～9行目	㉞ 左右手の触覚性（触点）異同判断障害 閉眼にて実施。検者は被検者の左右の手指に触れ、触れられた指が左右で同じであるか異なっているかを被検者に答えてもらう。異同の判断困難が知覚障害によるものではないことを示すために、同側の手で同じ形を再現できることを確認しておく。	㉞ 左右手の位置覚性（指パターン）異同判断障害 閉眼にて実施。検者は被検者の左右の手にそれぞれ一定の形（指パターン）をつくり、両手の形が同じであるか異なっているかを被検者に答えてもらう。異同の判断困難が知覚障害によるものではないことを示すために、同側の手で同じ形を再現できることを確認しておく。	2021/11/22
1	p211 左段2行目 見出し	3 交叉性視覚性運動失調（視覚運動連合障害）	3 交叉性視覚性運動失調（視覚運動連合障害）、交叉性のataxie Optique	2021/11/22
1	p211 左段14行目	視覚性運動失調がないことを示すために	視覚性運動失調（optische Ataxie）がないことを示すために	2021/11/22
1	p211 引用文献2)	2) 平山恵造, 高橋伸佳: Bálint 症候群と視覚性運動失調. 平山恵造, 田川皓一 (編): 脳卒中と神経心理学, pp42-52, 医学書院, 2006	2) 平山恵造, 高橋伸佳: Bálint 症候群と視覚性運動失調. 平山恵造, 田川皓一 (編): 脳卒中と神経心理学, pp292-297, 医学書院, 2006	2021/11/22

